

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業 自己評価報告書

		評 価 日	令和3年1月12日
団 体 名	特定非営利活動法人 もちづき総合型クラブ		
事 業 名	中高年健康セミナー・マレットゴルフでパワーアップ！		
対象経費	311,774 円	支援金交付 対象経費	311,774 円
支援金額	228,000 円		

事業の目的・内容	目的
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の実施率が低い40代から50代の方々の運動不足の改善 ・もちづき総合型クラブの新規事業としてマレットゴルフを取り入れることによって、高齢化している既存の愛好者団体との懸け橋となり、既存団体の継承の一助となると共に多世代交流と中高年の健康維持につなげたい。
事業の目的・内容	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久市望月地域のマレットゴルフ場にて、外部講師を依頼し、3回の講座を開催。 ・講座にてルールを習得後、参加者による大会を開催。 ・参加者の募集の範囲は佐久市内を対象とし、募集の広報はもちづき総合型クラブホームページ及びチラシにより行った。 ・貸出用具を購入し、上記講座及び大会のみならず、日常的な健康づくりに資するよう常時希望者に用具の貸し出しを行った。

事業の活動実績	9/10(木)：傷害保険加入手続き（あいおいニッセイ同和・15,194円） 9/11(金)：マレットゴルフ用具納入（マスタカスポーツ・187,200円） 9/13(日)：第1回マレットゴルフ講座開催 長野県望月少年自然の家マレットゴルフ場 参加者総数：25名 内訳：講師4名、参加者21名（内スタッフ11名） 9/17(木)：パンフレット・チラシ印刷納品（臼田活版株式会社・4,000枚 61,380円） 9/17(木)～ 9月下旬：講座・大会参加募集チラシ配布（事業所・望月地域全戸配布・体育施設窓口） 10/4(日)：第2回マレットゴルフ講座開催 望月老人福祉センターマレットゴルフ場 参加者総数：30名 内訳：講師4名、参加者26名（内スタッフ10名） 10/18(日)第3回マレットゴルフ講座開催 ジリの木広場マレットゴルフ場（春日） 参加者総数：22名 内訳：講師4名、参加者18名（内スタッフ8名） 11/1(日)：マレットゴルフ大会開催：布施温泉マレットゴルフ場 参加者総数：25名 内訳：講師4名、参加者21名（内スタッフ10名）
---------	---



別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	<p>望月総合型クラブの新規事業として、マレットゴルフを取り入れ、講座や大会を開催した。開催にあたっては、広報のチラシを事業所や望月地域の世帯へ全戸配布し、もちづき総合型クラブホームページにおいても事業の周知を行った。今回、参加者を特に運動実施率の低い40～50代を中心としたため、中高年が参加しやすいよう、日曜日の昼間に開催日を設け、チラシの配布時やロコミで声掛けを行った。</p> <p>また、講座、大会の開催時には、新型コロナウイルス感染症予防対策として、参加者の検温、健康チェックを行った。</p> <p>事業の目的であった「40代から50代の方々の運動不足の改善」や「中高年の健康維持」については、ターゲットとした年代の参加者は少なかったが、参加した方々の日常的な運動のきっかけとなった。また、マレットゴルフを選択したことにより、他の種目では得られにくい「親子参加」もあり、多世代交流につながった。</p> <p>購入した備品については、貸出簿を作製し、各講座、大会及び希望者へ貸し出しを行い、日常的な健康づくりに資することができた。</p> <p>【参加者内訳】</p> <p>○9/13(日)：第1回マレットゴルフ講座開催 長野県望月少年自然の家マレットゴルフ場 参加者総数：25名 内訳：講師4名、参加者21名（内スタッフ11名） 40～50代参加者：10名（内男性：4名）</p> <p>○10/4(日)：第2回マレットゴルフ講座開催 望月マレットゴルフ場（望月老人福祉センター） 参加者総数：30名 内訳：講師4名、参加者26名（内スタッフ10名） 40～50代参加者：9名（内男性：1名）</p> <p>○10/18(日)：第3回マレットゴルフ講座開催 ジリの木広場マレットゴルフ場（春日） 参加者総数：22名 内訳：講師4名、参加者18名（内スタッフ8名） 40～50代参加者：5名（内男性：2名）</p> <p>○11/1(日)：マレットゴルフ大会開催 布施温泉マレットゴルフ場 参加者総数：25名 内訳：講師4名、参加者21名（内スタッフ10名） 40～50代参加者：7名（内男性：2名）</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p>1 できた <input checked="" type="radio"/> 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>3回の講座と1回の大会の開催という目標は回数、日程とも概ね予定通り実施することができた。</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p>1 できた 2 概ねできた <input checked="" type="radio"/> 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>参加者は毎回20名以上を確保したが、ターゲットに掲げた40代～50代の男性の参加者が少数であった。</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>1 ほとんど同じ <input checked="" type="radio"/> 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>主な理由（2、3と答えた場合のみ）</p> <p>当初、講師謝礼については講座3回分の予定だったが、大会当日の運営や競技の審判等を依頼したため1回分の増額となった。その他については概ね計画通り実施できた。</p>
	その他、評価すべき点等	<p>小学生や若い世代の参加もあり、親子の交流や世代間交流ができた。</p>

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

事業今後の展開	<p>次年度以降は、もちづき総合型クラブの活動の中において講座や大会を実施をしたい。</p>
---------	--